

目次

I 本来事業(独自事業)	2
1. バリアフリー観光情報の収集・発信	2
(1)伊勢志摩バリアフリーツアーセンターへの問い合わせ状況(電話・メール・FAX・来訪)	2
(2)Web サイトアクセス数.....	3
(3)パブリシティ(新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など)	3
(4)講師派遣	7
(5)視察受け入れ.....	9
2. バリアフリー評価事業.....	11
(1)バリアフリー調査.....	11
3. 観光地のバリアフリー化事業.....	12
(1)車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸し出し.....	12
(2)バリアフリー化のためのアドバイス事業.....	12
(3)バリアフリー防災.....	13
(4)福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラ印字サービス	14
4. モニターツアー・イベント事業.....	15
(1)お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託.....	15
(2)志摩ロードパーティ バリアフリーパーティラン運営	15
(3)車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力	16
(4)入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介	16
(5)セイラビリティ三重	16
(6)共生社会バリアフリーシンポジウム エクスカーション	16
(7)太平洋岸自転車道をみんなで繋ぐ タンデム自転車全走破プロジェクト.....	17
5. 前各号に付帯する一切の業務	17
(1)バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加.....	17
II 委託事業(収益事業)	18
1. (三重県) 三重県版バリアフリー観光推進事業.....	18
2. (伊勢市) 伊勢おもてなしヘルパー事業	19
3. (伊勢市) 伊勢市バリアフリー観光情報発信事業.....	19
4. (伊勢市) 市営駐車場車椅子利用者向け動画作成支援	20
5. (伊勢市) 多様な主体を受け入れる観光バリアフリー支援調査	20
6. (鳥羽市) 鳥羽市バリアフリー観光促進事業.....	21
7. (志摩市) 志摩市おもてなし推進事業	22
8. (観光庁) 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業	24
9. (観光庁) 気候変動を乗り越える！国立公園の新観光資源開発事業	26
10. 日本バリアフリー観光推進機構事務局 窓口業務	26

I 本来事業(独自事業)

1. バリアフリー観光情報の収集・発信

現在 常駐スタッフ 3 名、臨時スタッフ 1 名で運営

(1)伊勢志摩バリアフリーツアーセンターへの問い合わせ状況(電話・メール・FAX・来訪)

《集計期間 2022 年 6 月～2023 年 5 月》

2022/R4 年度	お客さま バリアフリー旅行相談					行政・事業所・その他						総計
	新規 電話・FAX ・来客	新規 メール	新規 合計	2回目 以降 電話のみ	合計	地元 行政	県外 行政	地元 事業所	県外 事業所	その他	合計	
6月	22	8	30	12	42	41	6	54	22	18	141	183
7月	27	3	30	23	53	51	3	37	15	48	154	207
8月	46	8	54	24	78	49	2	54	16	53	174	252
9月	39	8	47	33	80	47	2	36	9	44	138	218
10月	67	15	82	55	137	50	0	66	14	66	196	333
11月	33	13	46	45	91	57	1	44	21	77	200	291
12月	39	4	43	28	71	29	3	42	7	60	141	212
2023.1月	44	8	52	18	70	23	5	44	16	37	125	195
2月	32	7	39	25	64	29	2	52	22	20	125	189
3月	35	9	44	22	66	36	7	33	19	60	155	221
4月	30	13	43	28	71	40	3	42	14	72	171	242
5月	41	10	51	35	86	39	0	33	8	38	118	204
合計	455	106	561	348	909	491	34	537	183	593	1,838	2,747

【参考】 ※令和元年より、伊勢おもてなしヘルパー宛のメール含む

年度	バリアフリー旅行相談					行政・事業所・その他 電話受付						総計
	新規 電話・FAX ・来客	新規 メール	新規 合計	2回目 以降 電話のみ	合計	地元 行政	県外 行政	地元 事業所	県外 事業所	その他	合計	
2012/H24	447	84	531	227	758	234	26	310	136	430	1,136	1,894
2013/H25	744	63	807	442	1,249	309	29	557	384	219	1,498	2,747
2014/H26	480	67	547	353	900	336	49	558	315	391	1,649	2,549
2015/H27	565	50	615	296	911	424	29	384	239	461	1,537	2,448
2016/H28	533	43	576	338	914	490	52	393	131	778	1,844	2,758
2017/H29	550	58	608	598	1,206	454	32	369	128	464	1,447	2,653
2018/H30	507	42	549	306	855	447	38	520	147	801	1,953	2,808
2019/R元	441	67	508	348	856	372	20	146	45	846	1,429	2,285
2020/R2	230	36	266	89	355	372	34	518	129	268	1,321	1,676
2021/R3	289	57	346	119	465	462	19	492	169	368	1,510	1,975

※2021 年度分の集計に間違いがあり修正したため、2021 年度総会資料掲載の数字とは異なる

《2022 年度 お客さまからの都道府県別問い合わせ 上位》

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	9
都道府県	三重	愛知	大阪	東京	奈良	兵庫	埼玉	神奈川	北海道	千葉
件数	92	55	50	32	17	15	11	10	9	9

(2)Web サイトアクセス数

年度	ページビュー数
2016 年 (H28)	16,302
2017 年 (H29)	17,818
2018 年 (H30)	2,789
2019 年 (R 元)	823
2020 年 (R2)	45,831
2021 年 (R3)	144,183
2022 年 (R4)	184,922

2018 年度からのカウント数の激減は、旧アナリティクスがカウントされなくなったことが原因。

2021 年 1 月より Google アナリティクス 4 に移行。そのため、2020 年度のカウントは、2021 年 1 月～5 月の 5 ヶ月分のみ。

旧アナリティクスではカウントしていないページがあったが、移行に伴い全ページカウントするよう設定した。

(3)パブリシティ(新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など)

① <ブース>

- いせ市民活動センター(パルティいせ)・鳥羽社会福祉協議会にて、センターのパネル展示
- 鳥羽社会福祉協議会主催 ひだまりフェスタにて、センターのパネル展示
- 全国障害者週間 鳥羽市社会福祉協議会 ひだまりふれあい広場にて、センターのパネル展示

② <ラジオ・映像>

- 2022 年 8 月 2 日 三重テレビ旬☆感 Mie
共生社会の取り組みの PR 番組に伊勢市高齢障がい福祉課と共に出演。
伊勢おもてなしヘルパーの紹介、共生社会バリアフリーシンポジウム in 伊勢の告知など
出演:野口あゆみ
- 2022 年 10 月 27 日 FM 三重 Pick up On Mie! ~POMie!~
伊勢おもてなしヘルパー、及び 11 月 11~13 日に開催の「伊勢おもてなしヘルパーDAY」の紹介
出演:野口あゆみ
- 2022 年 11 月 20 日 東海ラジオ「C. A. M. P. BASKET」
市区町村の広報誌などの中から気になったニュースを紹介するコーナーにて、志摩市・伊勢市・鳥羽市・南伊勢町の 3 市 1 町での「誰もが楽しめる観光地づくりを目指して」の取り組み、及び伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの紹介
出演:野口あゆみ

③ <新聞・Web ニュース> ※主な記事を抜粋

- 2022年8月31日 中日新聞伊勢志摩版
伊勢おもてなしヘルパー2期生募集

2022年(令和4年)8月31日(水)中日新聞 伊勢志摩版掲載

神宮参拝 あなたも介助を

9日締め切り 伊勢おもてなしヘルパー募集

神宮参拝 あなたも介助を
9日締め切り 伊勢おもてなしヘルパー募集

伊勢志摩バリアフリーセンター(鳥羽市)は、伊勢市の伊勢神宮内宮への参拝を介助する有償ボランティア「伊勢おもてなしヘルパー」の二期生を募集している。

同センターは身体が不自由な人などの伊勢志摩地域の観光を支援しているNPO法人。「伊勢おもてなしヘルパー」は、障害のある人や高齢者などの内宮参拝をサポートするため、二〇一七年に始まった。

玉砂利の参道や正宮前の石段などがある内宮で、車

いす介助や階段の昇降などの手助けを担う。現在約五十人が登録しているが、三年にある式年遷宮関連の諸行事を見越して体制を拡充しようと、二期生の募集を決めた。

募集人数は約三十人で、応募したい人は説明会への申し込みと参加が必要。説明会は、伊勢市朝熊町の県営サンアリーナで九月十一日午前十時～十一時半、午後一時～三時半、十四日の午後二時～三時半、午後七時～八時半の全四回で、いずれか一回に出席する。応募の締め切りは九月九日。

野口あゆみ事務局長は「たくさんの人に協力してもらえたらうれしい。まずは気軽に説明会に参加してみて」と呼びかけている。

伊勢おもてなしヘルパー推進会議事務局☎0599(2)0550(鈴木沙弥)

- 2023年4月25日
NHK 三重 NEWS WEB
はちまんかまど
バリアフリー接客研修

2023(令和5)年4月25日(火) NHK 三重 NEWS WEB

海女たちが体の不自由な人への接客学ば 鳥羽市

障害者や高齢者にも安心して旅行を楽しんでもらおうと鳥羽市の海女文化を紹介する施設で働く海女が体の不自由な人への接客を学ぶ研修会が25日開かれました。



海女小屋の雰囲気を感じることができる鳥羽市の施設で開かれた研修会には、施設で働く海女など10人が参加しました。講師を務めたバリアフリーの観光を推進するNPO法人の担当者は、人によって必要とする支援が異なると説明しました。



そのうえで、担当者は例えば、視覚障害者に対しては皿を置いた場所を時計の文字盤になぞらえて何時の方向などと、ことばで説明したり、サザエの貝殻を触ってもらうなど触覚に訴えるおもてなしを工夫したりすることなどを提案していました。



このあと、施設が所有する車いす対応の送迎バスやバリアフリー対応のトイレを車いすの人がどう使うかをNPO法人の職員が実演し、海女たちがその様子を見学しながら、どのような支援ができるのかを考えていました。



参加した76歳の海女は「どう話しかけて対応するかよく考えて、訪れた人に喜んでもらえるおもてなしをしたい」と話していました。



この施設によりますと、3月と4月の利用者数はコロナ禍前と同じ水準まで回復していて、障害者の予約も徐々に入ってきているということです。

④ <寄稿・その他>

- 「旅色」みんなの旅プラン

事業収入/ 39,500円

株式会社ブランジスタメディアが管理する大人の女性向け電子雑誌「旅色 TABIIRO」について、プランナーとして取材・原稿執筆を行った。

- ❖ 2022年10月「鳥羽の海を感じながら バリアフリーな女子旅」



- ❖ 2022年11月「三重の福祉旅館へ女子旅 温泉やショッピングも！」



- ❖ 2023年4月「伊勢志摩で愛犬とバリアフリーホテルに宿泊。おかげ横丁を観光！」



- 2022年10月号 公益財団法人日本修学旅行協会発行、月刊誌「教育旅行」寄稿
特集「教育旅行のユニバーサルデザイン」

寄稿料/ 10,000円

タイトル:配慮が必要な生徒さんの旅行 ~情報と準備で輝く体験を!~

- 2022年10月 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ

「人権が尊重されるまちづくりのパートナー活動状況把握・発信」にて、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの活動を紹介

- 2022年11月

3市1町(伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町)の共同企画として、各市町の広報にバリアフリー観光特集「バリアフリー観光から広がるまちづくり」記事を掲載。バリアフリー観光の取り組みと、20周年を迎えた伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの紹介を行った。



- 2022年12月 観光三重レポート

タイトル『行きたいところへ行く、伊勢のバリアフリーツアー。宿泊と体験をまとめて「みえ宿泊・体験予約サイト powered by 里山コネクト」で手軽に予約!』にて、日の出旅館と伊勢おもてなしヘルパーを紹介。



- 2023年3月発行 「多様性」をプラスに ダイバーシティ推進のためのヒント集

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課事業の冊子にて、バリアフリー観光について伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを紹介。

(4)講師派遣

① 講演事業 9件 事業収入 364,520円
 (前年度実績 6件 事業収入 223,900円)

	日程	依頼者	会場	内容	収入	講師
1	2022年 7月1日	東海地方公立高等学校事務職員研究協議会	四日市文化会館	研究大会にて講演 『三重発！バリアフリー観光「行けるところ」から「行きたいところ」へ ～パーソナルバリアフリー基準という考え方～』	115,180	野口
2	2022年 7月4日	京都府建築士会 ハート&ハード研究会	京都建設会館 別館	講演『バリアフリー情報の発信と宿泊客の増加』	—	中山
3	2022年 9月4日	共生社会ホストタウン連絡協議会 (国土交通省等)	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	「共生社会バリアフリーシンポジウム in 伊勢」での パネルディスカッション登壇	43,220	中村元
4	2023年 1月18日	公立小松大学 国際文化交流学部 国際文化交流学科	オンライン	学生への講義 伊勢志摩 BFTC の活動と地域のBF化について	11,320	中村千
5	2023年 1月23日	鳥羽東中学校	鳥羽東中学校 体育館	鳥羽東中学校1年生対象の 人権講演	12,000	野口・ 専門員 玉川敬子
6	2023年 3月9日	一般社団法人 日本地域国際化推進機構	オンライン	NEXTTOURISM シンポジウム 2023 パネルディスカッション	22,000	野口
7	2023年 3月9日	NPO 法人 UD ほっとねっと	プラトンホテル 四日市 3F ダイアモンドホール	UD 講演会 in 四日市商店街 にて講演 『バリアフリーで集客倍増 その秘密とは！？』	100,000	中村元
8	2023年 5月27日	NPO 法人 日本アビリティーズ協会	吹上ホール	名古屋ウェルフェア 2023 にて セミナー講師 『バリアフリー観光からうまれるまちづくり ～あなたの外出が、まちを化学変化させる～』	22,300	野口
9	2023年 5月29日	鳥羽市商工会議所 女性部	かもめホール	女性部定期総会にて講演 『多様な人たちを受け入れる「心のバリアフリー」』	38,500	野口

② 研修事業 11件 事業収入 130,000円 ※委託事業として行ったものの収入は委託事業にて計上
(前年度実績 5件 事業収入 297,260円)

	日程	依頼者	会場	内容	収入	講師
1	2022年 6月29日	鳥羽社会福祉協議会	鳥羽市体育館	民生委員を対象とした鳥羽タウンウォッチング	30,000	中村千
2	2022年 7月11日	自主事業	いせトピア	おもてなし・ユニバーサルツーリズム研修会	観光庁 看板商品 創出事業 にて	湊山 知弘氏・ 野口
3	2022年 10月25日	三重県観光政策課	鳥羽商工会議所 2階小会議室	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」研修会 鳥羽会場	三重県 委託事業 にて	野口・ 中村千
4	2022年 11月30日	三重県観光政策課	伊賀市総合福祉会館 2階会議室3	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」研修会 伊賀会場	三重県 委託事業 にて	野口・ 中村千
5	2022年 1月24日	三重県観光政策課	三重県総合文化センター 生涯学習棟 小研修室	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」研修会 津会場	三重県 委託事業 にて	野口・ 中村千
6	2022年 12月7日	志摩市観光課	志摩地中海村	バリアフリー観光実地研修	志摩市 委託事業 にて	野口 中山
7	2022年 12月21日	志摩市観光課	福寿荘	バリアフリー観光実地研修	志摩市 委託事業 にて	野口 中山
8	2023年 2月15日	志摩市観光課	都リゾート 志摩 バイサイド テラス	バリアフリー観光実地研修	志摩市 委託事業 にて	野口 中山
9	2023年 2月22日	志摩市観光課	鯨望荘	バリアフリー観光実地研修	志摩市 委託事業 にて	野口 中山
10	2023年 2月21日	阿部建設株式会社	サポートイン南知多	Matterport を活用したバリアフリー調査についての研修	116,180	中村千
11	2023年 3月29日	鳥羽市観光商工課	鳥羽市役所西庁舎 3階中会議室	鳥羽市観光施設における心のバリアフリー認定制度研修会	鳥羽市 委託事業 にて	中村千

③ 三重県立鳥羽高校 講師 事業収入 35,790円

科目「観光とバリアフリー」の講師を事務局長 野口あゆみが務める。

- 9月 バリアフリー観光、パーソナルバリアフリー規準など基礎
- 10月 盲導犬ユーザーを講師に招き、視覚障害者についての講義
- 11月 SSピンポン体験
- 1月 鳥羽水族館にて疑似体験とワークショップ



教室での授業



盲導犬ユーザーを講師に招いて



SSピンポン体験

(5)視察受け入れ

視察 8件 事業収入 323,100円

(前年度実績 6件 事業収入 212,900円)

	視察日	依頼者(敬称略)	所在地	人数	内容	視察料
1	2022年 8月4日	鈴鹿大学国際地域学部 国際地域学科教授 富本 真理子	三重県 鈴鹿市	9	センターの活動について (ゼミ旅行の際の視察)	31,900
2	2022年 9月12日	長崎国際大学人間社会学部 国際観光学科准教授 大井田 かおり	長崎県 佐世保市	12	バリアフリーツーリズム研修	62,200
3	2023年 1月11日	参議院国土交通委員会調査 室 山越調査員	東京都	3	職員研修視察	31,900
4	2023年 1月27日	(株)プランニングネットワーク	—	10	JICA 関西パレスチナ研修生 ユニバーサルツーリズム研修	53,550
5	2023年 2月1日	和歌山県商工観光労働部 観光振興課	和歌山県 和歌山市	2	バリアフリー観光(ユニバーサル ツーリズム)の取組について	28,600
6	2023年 2月17日	和歌山大学大学院 観光学研究科後期博士課程 上村 明	京都府 宇治市	1	三重県の観光地状況、これまで の取り組み、バリアフリーツ アーに関する情報交換	28,600
7	2023年 4月12日	岐阜聖徳学園大学 伊藤 薫	岐阜県 岐阜市	1	全国のバリアフリーツアーセン ターの調査、及び当センター設 立当時のヒアリング	25,300
8	2023年 4月28日	北九州市議会議員 富士川 厚子	福岡県 北九州市	1	センターの活動、伊勢おもて なしヘルパーについて	61,050



長崎国際大学視察



JICA 関西
パレスチナ研修生視察



北九州市議会議員
伊勢おもてなしヘルパー視察

訪問、研究取材など 12 件
(前年度実績 9 件)

★印は収入が発生したもの 事業収入 17,920 円

	視察日	依頼者(敬称略)	所在地	人数	内容
1	2022年 6月3日	関西大学 政策創造学部 ガバナンス研究科 学生	大阪府 大阪市	1	卒業論文「観光地のバリアフリー」の研究のためのインタビュー(オンライン)
2	2022年 6月11日	AVION(株) 橋本 ゆみ子★	愛知県 豊田市	1	センターの活動についての説明及び情報交換
3	2022年 7月20日	愛知大学地域政策学部地域政策学科 4年 学生★	愛知県 豊橋市	1	卒業論文「バリアフリー観光の現状と課題」の研究
4	2022年 8月22日	特定非営利活動法人にこまる 作業療法士 山田 隆司	愛知県 尾張旭市	2	センターの活動についての説明及び情報交換
5	2022年 9月4日	愛知県立大学日本文化学部 歴史文化学科 学生	愛知県 長久手市	2	卒業論文「誰もが享受できる観光」の研究
6	2022年 11月13日	名古屋学院大学現代社会学部 准教授 榎澤 幸広	愛知県 名古屋市	1	ゼミ旅行時に立ち寄り。バリアフリー旅行の近況についての情報提供
7	2022年 11月14日	北九州市議 富士川 厚子、山本 眞智子	福岡県 北九州市	3	鳥羽市議 坂倉広子様で紹介で立ち寄り。センターの活動について説明
8	2022年 11月15日	小松大学国際文化交流学部 学生★	石川県 小松市	1	「小規模宿泊施設のバリアフリー化に伴う課題」研究のためのインタビュー(オンライン)
9	2023年 2月17日	くすの木自然館 代表理事兼専門研究員 浜本 麦 株式会社 一成 迫田 華絵	鹿児島県 始良市 兵庫県 加古川市	2	エコツアーのバリアフリー化についての意見交換
10	2023年 3月15日	小松大学国際文化交流学部 教授 中子 富貴子	石川県 小松市	1	コロナ禍、コロナ後のバリアフリー観光について
11	2023年 4月16日	鹿屋体育大学 4年 学生	鹿児島県 鹿児島市	1	志摩ロードパーティバリアフリーパーティランについて⇒ボランティア参加
12	2023年 5月17日	合同会社マイナース東京 代表 立花 舞	東京都 台東区	1	旅行時の看護師同行サービスの事業について

2. バリアフリー評価事業

(1) バリアフリー調査

【宿泊施設】 12件

	施設名	所在地
1	VISON HOTELS HOTEL VISON ホテル棟	津市
2	VISON HOTELS HOTEL VISON ヴィラ	津市
3	VISON HOTELS 旅籠ヴィソン	津市
4	津市榊原温泉 湯の瀬	津市
5	ビジネスホテル山本	伊勢市
6	戸田家	鳥羽市
7	重兵衛	鳥羽市
8	扇芳閣	鳥羽市
9	鳥羽シーサイドホテル	鳥羽市
10	志摩ベイサイドテラス	志摩市
11	鯨望荘	志摩市
12	ホテル旬香 伊勢志摩リゾート	志摩市

【観光施設】 9件

	施設名	所在地
1	榊原温泉射山(いやま)神社	津市
2	VISON	津市
3	ミキモト真珠島	鳥羽市
4	鳥羽湾めぐりとイルカ島	鳥羽市
5	白瀧の森	鳥羽市
6	ストーンハンター伊勢志摩	鳥羽市
7	桐垣展望台	志摩市
8	横山ビジターセンター	志摩市
9	横山展望台	志摩市

【トイレ】 6件

	施設名	所在地
1	内宮火除橋近くトイレ	伊勢市
2	おかげ横丁	伊勢市
3	MiraISE	伊勢市
4	はちまんかまど	鳥羽市
5	黒崎小公園	志摩市
6	道の駅伊勢志摩	志摩市

3. 観光地のバリアフリー化事業

(1) 車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸し出し

集計期間 2022年6月～2023年5月

車いすレンタル数 255件（前年度119件）

ベビーカーレンタル数 83件（前年度59件）

(2) バリアフリー化のためのアドバイス事業

三重県内外の観光事業者及び行政に対する、バリアフリー化のためのアドバイス

11件 事業収入 33,000円 ※委託事業として行ったものの収入は委託事業にて計上
（前年度実績 21件 416,910円）

No.	施設・事業所名	アドバイス内容	所在地	アドバイス料金
1	鳥羽シーサイドホテル	・ 視覚障害者でも楽しめるSSピンポンの普及についてのアドバイス、現場確認、イベント開催 ・ 卓球会場入口の段差解消のためのスロープ設置 ⇒鳥羽市バリアフリー改修補助事業により改修	鳥羽市	鳥羽市事業にて
2	味の宿 みち潮	・ 館内の階段に手すり取り付けのための現地アドバイス ⇒鳥羽市バリアフリー改修補助事業により改修	鳥羽市	鳥羽市事業にて
3	浜辺の温泉宿 かめや	・ 1階共用トイレを多目的トイレに改修するためのアドバイス ・ エレベーター、ドリンクメニュー、館内案内の点字表示について	鳥羽市	33,000 一部鳥羽市事業にて
4	扇野の宿 扇芳閣	・ ユニバーサルルームおよびファミリー対象の和洋室改修のための図面アドバイス及び現場確認	鳥羽市	鳥羽市事業にて
5	リゾートヒルズ豊浜 蒼空の風	・ 新設の日帰り温泉とプールへのアクセスのアドバイス ・ バリアフリー対応についての現地確認及び図面アドバイス	鳥羽市	鳥羽市事業にて
6	鳥羽1番街	・ 障害者が製作する商品の販売を開始するにあたり、店名やコンセプトについてアドバイス ・ ユニバーサルシートを含む多目的ルームの設置についてアドバイス	鳥羽市	鳥羽市事業にて
7	海島遊民くらぶ	・ 新コンテンツ「漂着ごみから考えるSDGs」ツアーにおけるバリアフリー対応について現地アドバイス	鳥羽市	観光庁事業にて

8	島の旅社	<ul style="list-style-type: none"> ・新コンテンツ「市場見学&答志島ビンゴゲームツアー」におけるバリアフリー対応について現地アドバイス ・新コンテンツ「漂着ゴミ収集活動(SDGs14)&シェルキャンドル作り」ツアーにおけるバリアフリー対応について現地アドバイス 	鳥羽市	観光庁事業にて
9	友栄水産	<ul style="list-style-type: none"> ・新コンテンツ「鯛になる、いのちをいただく塩釜焼き体験」ツアーにおけるバリアフリー対応について現地アドバイス 	南伊勢町	観光庁事業にて
10	サニーコーストカヤックス	<ul style="list-style-type: none"> ・新コンテンツ「伊勢志摩のお魚を知る『カヤックフィッシング体験』」ツアーにおけるバリアフリー対応について現地アドバイス 	南伊勢町	観光庁事業にて
11	志摩自然学校	<ul style="list-style-type: none"> ・新コンテンツ「海の世界に想いをよせるフォトフレーム作り」ツアーにおけるバリアフリー対応について現地アドバイス 	志摩市	観光庁事業にて

(3)バリアフリー防災

■防災研修会への協力

【観光×災害×地域】分野を超えてつながる研修会

～熱海土砂災害におけるホテル避難所の事例から～

主 催：NPO 法人みえ防災市民会議

共 催：鳥羽市、NPO 法人はままつ na net

協 力：NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

開催日時：第1回 2022年10月4日(火) 13:00～15:00

第2回 2022年10月18日(火) 13:00～15:00

会 場：いずれも鳥羽市商工会議所かもめホール



■避難訓練への参加・協力

1)鳥羽1番街 防災訓練への協力

開催日時：2022年7月1日(金) 16:30～17:30

避難訓練を前に、車いすでの避難についてのレクチャーを実施。

訓練では、JINRIKI を用いて車いすでの避難介助を行った。



2)鳥羽水族館 地震・津波避難訓練への参加

開催日時: 2022年9月10日(日) 18:00~18:30

スタッフ3名で参加。観光客に扮し、スタッフの指示のもと、屋上まで避難を行った。

訓練後は、車いす使用者の避難について、担当者にアドバイスをを行った。



3)鳥羽旅館事業協同組合避難訓練への参加

開催日時: 2022年11月21日(月) 11:00~12:30

会 場: 扇芳閣

スタッフ2名で参加。宿泊客に扮し、従業員の指示のもと、屋外への避難を行った。

訓練後は、車いす使用者の避難について、担当者にアドバイスをを行った。



(4)福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラ印字サービス

売上/ 44,902 円

- 福祉用品レンタル 7 件 7,590 円(シャワーキャリー、レインカバーや杖など)
- JINRIKI 販売 0 件
- 点字テプラ印字サービス 2 件 37,312 円

4. モニターツアー・イベント事業

(1)お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託

事業収入/ 528,000 円

新型コロナウイルス感染症の影響で 2020 年より中止されていた大会が 3 年ぶりに開催された。

【開催日】 2022 年 12 月 3 日(土)

【申込者数】 参加者 133 名 (選手 67 名、伴走者 66 名)

※障害者本人を「選手」、それ以外の方を「伴走者」と呼ぶ

【業務内容】

コース検証、バリアフリーランについての問い合わせ窓口、参加者募集、ボランティア募集および申し込み受付、ボランティア研修会、当日の運営など。

(※今回よりバリアフリーランも一般と同じくエントリーサイトでの受付となったため、参加者受付は当センターの業務ではなくなった。ボランティア受付については引き続き担当)



(2)志摩ロードパーティ バリアフリーパーティラン運営

事業収入/ 249,000 円

新型コロナウイルス感染症の影響で 2020 年より中止されていた大会が 4 年ぶりに開催された。

【開催日】 2023 年 4 月 16 日(日)

【申込者数】 参加者 86 名 (選手 46 名、伴走者 40 名)

※障害者本人を「選手」、それ以外の方を「伴走者」と呼ぶ

【業務内容】

バリアフリーパーティランについての問い合わせ窓口、参加者・ボランティア募集および申し込み受付、ボランティア研修会、当日の運営など。



(3)車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力

新型コロナウイルス感染症の影響により、実施なし。

(4)入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介

事業収入(紹介手数料)/ 6,490 円

①入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー

旅行先でも入浴介助などのサポートを希望される方に、地元の介護事業所のヘルパーを手配。

実施:9 件 (昨年度:3 件)

②視覚障害者サポートボランティア

実施:0 件 (昨年度:1 件)

(5)セイラビリティ三重

事業収入/ なし

伊勢・津・河芸で行われている障害者ヨット団体「セイラビリティ三重」の事務局として、問い合わせ窓口などを担う。

- ・ 見学依頼者の受付や体験会への同行、サポート手伝い。
- ・ ハンザクラス三重交流大会、伊勢湾オープンへの協力応援(遠方からの選手の宿泊手配など)
- ・ ハンザディンギー全国大会などの遠征(広島・岡山・江ノ島・奄美・大阪)参加 →江の島へ参加
- ・ 鳥羽商船高専と協力して行っているブラインドセイリングのアプリ開発(B-SAM)の、試走、実証実験など。
- ・ ブラインドセイリング大会開催のサポート。
- ・ その他イベント等のサポート

(6)共生社会バリアフリーシンポジウム エクスカーション

事業収入/ 116,900 円

2022 年 9 月 3 日(土)、国土交通省など主催「共生社会バリアフリーシンポジウム IN 伊勢」の前日に、シンポジウム登壇者や当事者含む出席者たちを対象とし、伊勢のバリアフリー観光のひとつである「伊勢おもてなしヘルパー」を体験するエクスカーションを開催した。これら一連の企画と運営を受託。参加者 20 名(うち車いす使用者 2 名・視覚障害者 1 名)



(7)太平洋岸自転車道をみんなで繋ぐ タンDEM自転車で全走破プロジェクト

事業収入/ なし

6 県(千葉・神奈川・静岡・愛知・三重・和歌山)にまたがる全長約 1,400km の太平洋岸自転車道にて、タンDEM自転車に視覚障害者を乗せて走破するプロジェクトが行われた際、立ち寄り先の伊勢志摩にて受け入れのセッティングを行うと共に、タンDEM自転車の体験走行会を開催した。

5. 前各号に付帯する一切の業務

(1)バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加

事業収入/67,873 円

- 中部運輸局移動等円滑化評価会議 中部分科会(野口)
- 三重県障がい者差別解消支援協議会委員(野口)
- 三重県障がい者差別解消調整委員(野口)
- 三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進協議会委員(野口)
- 三重県立鳥羽高等学校学校関係者評価委員(野口)
- 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会(野口)
- 鳥羽市エコツーリズム推進協議会(野口)
- 鳥羽市障害者施策推進委員会(中村千)
- 鳥羽市公共交通の利用促進について考える懇談会(中村千)
- 伊勢市ボランティアセンター運営委員会(野口)
- 伊勢市バリアフリー基本構想策定協議会(野口)

II 委託事業(収益事業)

※ 委託事業の報告は行政の会計年度と合わせ、2022年4月1日～2023年3月31日までとする。

【三重県事業】

1. (三重県)三重県版バリアフリー観光推進事業

事業収入/ 1,222,100円

① バリアフリー観光調査&アドバイス

県内の宿泊施設3ヶ所の調査・アドバイスを実施。

調査で得た情報は、日本語版は当センター公式 Web サイトまたは日本バリアフリー観光推進機構ポータルサイトにて、英語版は Web サイト「Accessible travel IseShima&Ninja」にて公開。

② 「観光施設における心のバリアフリー認定制度」説明会開催(3回)

■鳥羽会場

日時: 2022年10月25日(火) 13:30～15:00

会場: 鳥羽商工会議所 2階小会議室

参加者: 会場参加9名、Zoom参加8名

■伊賀会場

日時: 2022年11月30日(水) 13:30～15:00

会場: 伊賀市総合福社会館 2階会議室3

参加者: 会場参加7名、Zoom参加13名

■津会場

日時: 2023年1月24日(火) 13:30～15:00

会場: 三重県総合文化センター 生涯学習棟2階小研修室

参加者: 会場参加9名、Zoom参加9名



③ 認定申請のサポート

研修会に参加した事業所すべてに、メールで申請方法を指導。その後、説明会後のアンケートにて申請の意向を示した事業所に対し、個別にアドバイスを行なった。

また、研修会に参加していない事業所に対しても、個別のアドバイスを行ない、申請につなげた。

【伊勢市事業】

2. (伊勢市)伊勢おもてなしヘルパー事業

事業収入/ 511,293 円(「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」からセンターへの委託・立替料として)

新型コロナウイルス感染症対策で約 2 年間休止していたが、2021 年 3 月に再開したのち、2022 年度は休止することなく活動。

年 度	利用件数	対応ヘルパー 延べ人数	備 考
2016年度 /H28	5	11	2017年2月1日より活動開始
2017年度 /H29	29	72	
2018年度 /H30	59	111	
2019年度 /R元	88	185	2020年2月ごろよりコロナの影響あり
2020年度 /R2	0	0	コロナにより1年間休止
2021年度 /R3	11	20	コロナにより休止あり。活動期間は ・2021年11月1日～2022年1月6日 ・2022年3月22日～3月31日 の約2ヶ月半のみ
2022年度 /R4	68	153	
合 計	260	552	

3. (伊勢市)伊勢市バリアフリー観光情報発信事業

事業収入/ 336,630 円

① Web サイト「伊勢バリアフリー」システム管理

伊勢神宮内宮、外宮周辺の店舗及び宿泊施設のバリアフリー情報「伊勢バリアフリー」に掲載されている情報の更新、及びシステム改修。現地確認調査、ヒアリング、バリアフリー相談対応などを実施した。

実績件数:情報入力 新規 12 件、修正 30 件

② 伊勢バリアフリーマップ 修正

「外宮参道 MAP」「 内宮前 おはらい町・おかげ横丁 MAP」について、情報の修正・レイアウトの構成を行い、最新情報を掲載したマップを作成した。

4. (伊勢市)市営駐車場車椅子利用者向け動画作成支援

事業収入/ 99,000 円

市営宇治駐車場から内宮宇治橋前までのバリアフリー経路案内動画への撮影協力・監修を実施。動画は以下の3本を撮影。YouTubeで公開すると共に、Webサイト「らくらく伊勢もうで」に新しく設けた「バリアフリー情報」ページにて紹介。

- ①宇治駐車場ルート編 ②河川敷ルート(おはらい町側)編 ③競技場前ルート(臨時駐車場)編



5. (伊勢市)多様な主体を受け入れる観光バリアフリー支援調査

事業収入/ 498,300 円

視覚障害者歩行支援システム「EyeNavi」を用いてまち歩きを行い、観光地における安全・安心な歩行及び観光体験のために改善すべき障壁、必要な情報等を得るための調査及び実証実験の実施。歩行者支援システムアプリ等へ観光情報を搭載するための情報案の作成。

① 第1回 外宮参道歩行支援システムによるまちあるき実証実験

日時: 2022年9月30日(金) 9:00~12:00

会場: 外宮参道(JR伊勢市駅~外宮)/伊勢シティプラザ2階 多目的ホール

② 第2回 外宮参道歩行支援システムによるまちあるき実証実験

日時: 2022年12月9日(金) 9:00~12:00

会場: 外宮参道(JR伊勢市駅~外宮)/伊勢シティプラザ2階 多目的ホール



【鳥羽市事業】

6. (鳥羽市)鳥羽市バリアフリー観光促進事業

事業収入/ 2,000,000 円

① 鳥羽駅ボランティアガイド(通称: 駅ボラ)

年2回、ゴールデンウィークと夏季(お盆)期間に、計6日間開催。

繁忙期に鳥羽駅を利用する観光客への案内や、身体の不自由な方や高齢者及びベビーカーを必要とする観光客への車いす・ベビーカーの貸し出しや介助を行う。

<ゴールデンウィーク駅ボラ>

実施日: 2022年5月3日(火・祝)・4日(水・祝)・5日(木・祝)の3日間

ボランティア参加人数: 41名(内、初参加者12名) 延べ参加人数: 56名

事前研修会: 2022年4月24日(日) 10:00~12:30 参加者14名

<夏季 駅ボラ>

実施日: 2022年8月13日(土)・14日(日)・15日(月)の3日間

ボランティア参加人数: 31名(内、初参加者5名) 延べ参加人数: 42名

事前研修会: 2022年8月7日(日) 10:00~12:30 参加者8名



② 観光客サポート事業

- 車いす、ベビーカーレンタル
「どこでもチェア」システム運営
※貸出し件数はP.13参照
- 大型客船寄港時等、外国人観光客が多く訪れる際の観光案内や車いすレンタル等のサービス
(右写真は3月9日ダイヤモンドプリンセス入港時)



③ 情報発信事業

鳥羽のバリアフリー観光宣伝小冊子を作成

ぱりふりっと鳥羽 vol.10 「鳥羽・伊勢・志摩の観光便利帳」

サイズ: A6判 8ページ オールカラー

部数: 10,000部



④ ユニバーサル観光意識向上事業

- バリアフリーの改修やバリアフリーを意識した観光客の受け入れに関する相談などのアドバイスを 20 事業所に実施
- 鳥羽市観光施設における心のバリアフリー認定制度研修会開催
日時：2023年3月29日(水) 13:00～14:30
会場：鳥羽市役所西庁舎 3階中会議室
(Zoomによるオンライン開催も併用)
受講者：会場2名、オンライン21名



⑤ 鳥羽市バリアフリー改修事業補助相談事業

鳥羽市バリアフリー改修事業を利用してバリアフリー改修を計画している事業所に対し、改修までの相談業務及び工事現場監修と鳥羽市バリアフリー改修事業補助金交付のための認定を行った。

- 補助金額：補助対象費用の2分の1以内、もしくは20万円以内
- バリアフリー改修を行った事業所：2件

【改修事例】 鳥羽シーサイドホテル

「SSピンポン会場」となっている宴会場の段差解消のためのスロープ取り付け



【志摩市事業】

7. (志摩市)志摩市おもてなし推進事業

事業収入/ 603,900円

市内の宿泊・観光施設の4施設程度に対して、バリアフリー研修・バリアフリーアドバイスを実施した。実施にあたってはあらかじめ施設の下見およびスタッフへのヒアリングを行い、座学だけでなく各施設の課題をもとにカスタマイズしたフィールドワークを実施。障害者アドバイザーにも当事者の生の声を発言していただき、事後アンケートでも高評価をいただく研修を行なうことができた。

① 福寿荘

【JALおもてなし講座】

日時：2022年12月7日(水) 11:00～12:00

講師：JALふるさと応援隊 現役CA(客室乗務員)

参加人数：9名



【バリアフリー観光実地研修】

日 時：2022年12月21日(水) 10:45～12:45

講 師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口・中山
障害者アドバイザー 椎木 眞夏

参加人数：3名



② 志摩地中海村

【JALおもてなし講座】

日 時：2022年12月7日(水) 13:45～14:45

講 師：JALふるさと応援隊 現役CA(客室乗務員)

参加人数：80名



【バリアフリー観光実地研修】

日 時：2022年12月7日(水) 10:00～12:00

講 師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口・中山
障害者アドバイザー 野口 幸一

参加人数：10名



③ 鯨望荘

【JALおもてなし講座】

日 時：2023年2月15日(水) 11:00～12:00

講 師：JALふるさと応援隊 現役CA(客室乗務員)

参加人数：11名



【バリアフリー観光実地研修】

日 時：2023年2月22日(水) 10:00～12:00

講 師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口・中山
障害者アドバイザー 東世古 真由

参加人数：10名



④ 都リゾート 志摩 バイサイドテラス

【JALおもてなし講座】

日 時：2023年2月15日(水) 14:00～15:00

講 師：JALふるさと応援隊 現役CA(客室乗務員)

参加人数：14名



【バリアフリー観光実地研修】

日 時：2023年2月15日(水) 10:30～12:30

講 師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口・中山
障害者アドバイザー 東世古 真由

参加人数：14名



【観光庁事業】

8. (観光庁)地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業

事業収入/ 6,083,776 円

伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを実施主体とする「お伊勢さんに「行きたい」を「行ける」に変えるユニバーサルツーリズム～『伊勢おもてなしヘルパー』拡充展開プロジェクト」を表題事業の公募に応募、採択された。本事業により、伊勢おもてなしヘルパー2 期生の養成・WHILL メンテナンス・WHILL 備品の購入・PR 動画の作成等を実施した。

■事業概要

- 本プロジェクトは、2033 年に行われる 20 年に 1 度の式年遷宮に向け、「伊勢おもてなしヘルパー」の取組を再構築することで、国内外から訪れる多様な参拝客を誰一人取り残さない仕組みを磨き上げ、観光ガイド等と連動したユニバーサルツーリズムの看板商品として販売する。
- 具体的には、サポートを行う「伊勢おもてなしヘルパー」の登録者数を拡大するための PR 展開や説明会(セミナー、ワークショップ、フィールドワーク等)を開催するとともに、2025 年大阪・関西万博、2026 年愛知アジアパラ競技大会、そして 2033 年の式年遷宮を見据え、観光商品(看板商品)として販売できる仕組み・システムを構築する。

■実施主体

伊勢志摩バリアフリーツアーセンター(※)

■連携行政

伊勢市

■連携先団体・組織・企業

伊勢おもてなしヘルパー推進会議

公益社団法人伊勢市観光協会

伊勢商工会議所

伊勢おはらいまち会議

学校法人皇學館 皇學館大学

オフィス・フチ

株式会社観光経済新聞社

近畿日本ツーリスト株式会社

東京トラベルパートナーズ株式会社

※実施主体となるには法人格が必要だったため、伊勢おもてなしヘルパー推進会議ではなく、事務局である伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを実施主体として申請した。

■主な事業内容

◆ 伊勢おもてなしヘルパー登録者数拡充

- ・「伊勢おもてなしヘルパー」登録を促すための募集説明会を4回開催。
- ・説明会終了後、希望者に向けた研修(4単位)を実施。
- ・研修を修了した35名を、伊勢おもてなしヘルパーとして認定。



◆ 「お伊勢さんおもてなしヘルパーDAY」の開催

11月11日～13日の3日間、「伊勢おもてなしヘルパーDAY」を開催。2期生のモニター研修と参拝サポート体験イベントを兼ねて実施した。事前募集に応じた12名の障害者・高齢者が伊勢おもてなしヘルパーによる神宮参拝を体験した。



◆ PR用短編動画制作

PRのため、約6分ほどの動画を作成。



◆ オンラインツアーの配信

11月11日、本事業の連携先企業でもある東京トラベルパートナーズの「旅介ちゃんねる」にて配信。介護施設や特別支援学校などにて、150施設2,916人が視聴。



◆ 備品の拡充

電動車いす「WHILL」のメンテナンスおよび、バッテリーやバックサポートクッション(高さの高い背もたれ)、新規ヘルパー用ユニフォーム(法被)、ポータブル蓄電池等の備品の拡充を行った。

◆ 商品の造成とプロモーション

「近畿日本ツーリスト」の予約サイト上宿泊施設ページの一部や、「東京トラベルパートナーズ」のオプションプランとして、伊勢おもてなしヘルパーを紹介した。

◆ メディアによる発信

下記報告会の内容を主に、本事業による取組全般について、本事業の連携先企業観光経済新聞社により詳細な取材を行い、2023年2月13日付の観光経済新聞に掲載。

◆ 伊勢おもてなしヘルパー拡充展開プロジェクト事業報告会件2期生認定式開催

2023年2月5日、伊勢商工会議所5階大ホールにて開催。出席者58名。



9. (観光庁)気候変動を乗り越える！国立公園の新観光資源開発事業

事業収入/ 1,470,000円

伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会が受託した観光庁事業のうち、伊勢志摩管内で新たに開発したエコツアーのアクセシビリティ調査とバリアフリーアドバイスについて、再委託を受託。

- ① 漂着ごみから考えるSDGs／海島遊民くらぶ(鳥羽市)
- ② 市場見学&答志島ビンゴゲーム／島の旅社(鳥羽市)
- ③ 漂着ゴミ収集活動(SDGs14)&シェルキャンドル作り／島の旅社(鳥羽市)
- ④ 鯛になる、いのちをいただく塩釜焼き体験／友栄水産(南伊勢町)
- ⑤ 伊勢志摩のお魚を知る『カヤックフィッシング体験／サニーコーストカヤックス(南伊勢町)
- ⑥ 海の環境に想いをよせるフォトフレーム作り／志摩自然学校(志摩市)

【その他】

10. 日本バリアフリー観光推進機構事務局 窓口業務

事業収入/ 132,000円

2019年4月より、経理以外の事務局業務を伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが担う。

【主な業務】

- ① 電話、メール問い合わせ対応
- ② 取材対応
- ③ JINRIKI(けん引式車いす補助装置)販売代理店
- ④ 講演、研修講師派遣